

札幌大学孔子学院講演会 「中国経済はなぜ成長したか」

札幌大学孔子学院

札幌大学孔子学院では、8月11日（土）、一般市民の方を対象に「中国経済はなぜ成長したか」と題して講演会を開催します。

ここ30年近くの中国では、年平均9%以上の高度経済成長を遂げました。国民の平均所得水準で見ると、中国は日本の約30分の1であり、依然発展途上国のままであります。しかし、国を基本単位として国際比較をしてみると、中国の国内総生産は米国、日本、ドイツに次いで世界第4位（2005年）、輸出入総額は日本を抜いて世界第3位（2004年）、外貨準備高は世界第1位（2006年）と、多くの経済指標が世界のトップクラスに踊り出しています。世界一の人口を抱える途上国でありながら、短い期間でこれだけの実績を挙げたのは経済史上前例のないことです。

この中国の経済成長をどのように見るべきか。日本などの経済発展の経験を参考に、また経済学の基礎知識を援用しながら、中国経済の成長要因に迫ります。

日 時：8月11日（土） 14:00～16:00（受付13:30～）

テ ー マ：「中国経済はなぜ成長したか」

講 師：巖 善平氏（桃山学院大学経済学部教授）

場 所：キャリアバンク・セミナールーム

（札幌市中央区北5条西5丁目 Sapporo55ビル 5階）

募集人数：100人

受講料：無料

申込期限：8月2日（木）16時必着

申込・問合せ先：札幌大学孔子学院事務局

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1 札幌大学内

TEL. (011)852-9754(直通)

E-mail: su-koshi@ofc.sapporo-u.ac.jp

ホームページ <http://www.sapporo-koshi.jp>

【札幌大学孔子学院】

「孔子学院」は中国語・中国文化の普及や中国と各国との友好推進を目指す教育機関で、中国国内の大学と世界各国の大学が協定を結び設置を進めている中華人民共和国の国家プロジェクトです。日本では現在、立命館大学、桜美林大学、北陸大学、愛知大学、立命館アジア太平洋大学、札幌大学、早稲田大学、岡山商科大学で設置しています。札幌大学孔子学院では、北海道における中国語・中国文化に関する教育研究の拠点となることを目指し、中国に関するさまざまな講座、セミナー、講演会を開催しています。

